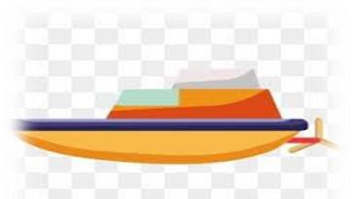


とうほうだい 授業だより (夏休み特集:少年時代)

8月17日(木)。児童のみなさん元気になっていますか。朝夕の蝉の鳴き声も聞こえなくなり夏も終盤に入りました。残りの夏休みを、健康に気を付け、有意義なものにしてください。さて、今回は私の小学生時代(昭和の時代)の夏休みのお話[思い出]を中心に紹介させていただきます。

宿題は7月中にほぼ終わっていました。ただ難関だったのが自由工作。今でも覚えているのは大木を切り抜いて、モーターとスクリューを取り付け、船を作ったことです。公園の池で見事に水面を走った時はうれしかった。また、父の仕事の関係でカブトムシを100匹程、玄関で飼育したこと。夜中に数匹逃げ出し大変だった。話は平成の時代にとびますが、大人になっても昆虫が好き。まだ小さな子供(娘)を連れて、豊能郡能勢町の宿泊施設まで行き、深夜と早朝にクワガタムシを沢山つかまえました。しかし子供達は全く興味なし……これも懐かしい思い出。 ☆皆さんには夏休みの残りの日々を元気一番で悔いなく過ごして欲しいと願っています。



夏が過ぎ

朝日ゆっくり

昇る今

